

お知らせ・お願い

★ 最近、峰園時のお迎え渋滞が頻繁に繰り返されており、近隣にお住まいの方にも何かと迷惑をお掛けしております。どうしてもお迎えの時間が重なってしまうのは致し方のないことかも知れませんが、だからこそ、互いに互いのことを気遣いながら駐車場を利用していただけますよう、切にお願い致します。場合によっては、18時前後の「ころころライラリー」の利用を控えていただきなければならないことになるやも知れません…。そうならないためにも、お子さんをお迎え後の速やかな降園に、何卒ご協力ください。自分さえよければ良いではなく、お互が少しでも快適に生活できるためのルールへの意識、大人の姿が子どもたちにとってよい刺激となりますように。

★ 7月13日(金)15:00~ Imasan工房 今井浩之さんによります、ひとり人形芝居の公演がおこなわれます。とても質の高い人形劇です。よろしければ、是非子どもたちと一緒にご覧ください。なお、今回の出演料は、保護者会会費より出金していただきます。子どもたちのために、本当に有り難うございます。

★ 日焼け防止のため、日焼け止めクリームを使用する場合は、塗布してから登園してくださるようお願いします。クリームの容器を子どものクリアケースやリュックの中に入れたままにしておくと、紛失や間違いを起こす元になる場合があります。くれぐれも、園には日焼け止めクリームをお持ちにならないようご協力ください。

★ 保育園では、蚊の多くなる時期に必要に応じて蚊取りマットや虫除けスプレーを使用していますが、さらに洋服に貼るタイプの虫除けシールをご使用になる場合は、名札の裏に貼ってくださるようにお願いします。洋服に貼った虫除けシールははがれやすいため、はがれたシールを小さい子が拾って口に入れると防ぐためです。また、リング状の虫除けをお使いになる場合は、お子さん自身がリングを着けたり外したり口に入れたりしないことを約束した上での使用してください。こちらも、何卒ご理解・ご協力ください。

そして、話をしっかりと聞いて受け入れたうえで、その中でどんな気持ちだったのかに共感し、では、どうすればよかったですのかに気づかせることが大事です。自己主張することは大切ですが、それが一方的にならず、どうすれば他者を受け入れながら互いが快適な共同生活を送れるのか…、を実感する。自分以外の他人との生活中での子どもたちの日々の積み重ねは、實に貴重です。



ふたばランド

6月の園だより

H30. 6. 1

牛久市中央5-5-2 tel. 029-873-5528 ip phone. 050-3428-9254

「○○ちゃんが□□した」「△△くんに××された」

子どもたち同士のかかわりが増え

てくるにつれ、まだ言葉がおぼつかない子のかみつきやひつかきに加え

て、気持ちを言葉にして伝えること

ができるようになつた子からは、こ

んな声も聞かれるようになつてくる

のですが、如何でしょう。それも、

往々にして自分を肯定的かつ有利に

とらえがちな表現で。ただ、よくよく現場検証してみると、その実、ど

うでもどっちといつたケースが多い

のですが(あるいは、先にトラブルのきっかけを作っているのが本当は

こっちだったりもするということも

あるのですが)、いずれにしても大切なことは、とにかくまず自分の気持ちを吐き出させることです。どちらに

も、それなりの理由があり、それぞれの言い分があります。しっかりと話を聞いてあげることで、子どもを「話し上手」にする第一歩です。

今月の予定

カレーライスの日 6/13 (水)

- 先月は、雨天のため野外での調理がおこなえず、かまど係の子どもたちは少々残念でした。前日の2,3歳児での野菜洗いに始まり、それがそれぞれの『仕事』に、自覚と責任感を持って臨んでいるようです。ぞうグループ、きりんグループの保護者の皆さんには、エプロンと三角巾の準備や『仕事開始時間』への意識づけをよろしくお願ひします。

リトミック 6/18 (月)

- 今月も、講師の中島よし子先生と一緒に、楽しく活動します。毎回、午後は、保育士が中島先生からご指導をいただいておりますが、ご指導いただいたことをしっかり子どもたちと積み重ねることで、段階も驚くほど順調に進んでいます。

(5歳児) つつじが丘&ふたばランド交流会

6/19 (火)

- つつじが丘ふたばランドに出掛けて行き、つつじが丘ふたばランド、つつじが丘保育園のお友だちと交流しながら、一緒に楽しみます。今年度も、牛久二小地区での、特に5歳児を中心とした交流を、年間を通して進めていくことになっています。牛久二小生とも交流します。

交通安全教室

6/20 (水) 13:30~

- 今回は、「雨の日の歩き方」についてご指導いただく予定です。

傘の開き方や閉じ方についても、実際に体験しながら学びますが、是非、おうちでも、正しい傘の扱い方について自分で実際に経験させながら伝えてあげてくださいね。

誕生会

6/27 (水)

- 6月生まれのお友だちをみんなでお祝いします。どうか、お休みすることなく、登園して6月生まれのお友だちをお祝いしてあげましょうね。自分の誕生会でも、みんなにしっかりお祝いしてもらえるように。

私は、しようと頑張りました。前回の言葉の示唆するところは、「たとえ多少面倒でも、子どもの傍まで自らが動いて、必要な大きさの声と思いをそれの子どもに届けなさい」ということです。それが、つい自分の都合を優先するあまり、子どもの心に届きそうもない一方通行の言葉にばかり頼っていたのでした。このことは、保育していく上で私たちも十分に気をつけていかなければならぬことと肝に銘じていますが、是非、子育ての中でも少し気にしてみてはいたませんでしょうか。如何ですか? 大人の都合ばかりを優先した子どもたちの心に届いていない言葉(指示命令)で、子どもたちを動かそうとする瞬間はありませんか? たとえ面倒でも、子どもたちの傍へ寄り添い、一緒に行動することを大切にしてみてください。

「口で保育せずに、足で保育しなさい」

まだ駆け出しだ

五年も前のことにな

りますが)、先輩からよく言われ

た言葉です。つい

つい子どもたちを

口先の指示命令で、

しかも必要以上の

大声で動かそうと

するしか能のない

私は、しようと頑張

つちゅう声

を枯らしました。

ものでした。前述の言葉の示唆するところは、「たとえ多少面倒

でも、子どもの傍まで自らが動いて、必要な大きさの声と思いを

それの子どもに届けなさい」ということです。それが、つい

自分の都合を優先するあまり、子どもの心に届きそうも

ない一方通行の言葉にばかり頼っていたのでした。

このことは、保育していく上で私たちも十分に気をつけていか

なければなりません。なぜなら、肝に銘じていますが、是非、子育ての

中でも少し気にしてみてはいたませんでしょうか。

如何ですか? 大人の都合ばかりを優先した子どもたちの心に

届いていない言葉(指示命令)で、子どもたちを動かそうとする瞬

間はありませんか? たとえ面倒でも、子どもたちの傍へ寄り添